

一 大會の名に於て決議文を作成し委員数名を選出して政府當局に迫ること

二 大會の名に於て決議文を作成し、紡績聯合會並に化学工業の資本家に警告すること、

三 肉東労働組合會議に提議し、全国の労働組合と協力して積極的の廢止運動を開始すること、

四 本年のメーデーに於ける標語とすること、

五 青年同盟と提携して運動を進めること、

六 争議の際の要求条件とすること、

七、あらゆる會合を通じての闘争題目とし、労働階級の積極的運動を起さしめるやう、他方社會的輿論を喚起すること、

寄宿舎制度撤廢運動に關する決議案

南葛支部提出 説明者 伊東 學

決議

本大會は現在我國資本主義制度のもとに於る極端なる搾取の手段で

あり、人身賣買に伴ふところの監禁制度である強制的寄宿舎制度の撤廢を決議し、之が現在の情勢に基づく具體的運動を期す

理由

現在吾が國に於ける寄宿舎制度は、廣く其の範圍を纖維工業に見る然かもその多くは婦人労働者にして、従つて之が爲に婦人労働者の組合運動が如何に妨害されて居るかば、我々にとつての現下の重大事である。殊に之に對する我等が従来の態度は、極めて消極的であつたことを反省しなければならぬ。

無産階級解放運動を目標とする我々は、その歴史的進行に伴ふ婦人労働者の重大なる役割と、過去に遂行した歴史的事実を忘れてはならない。

我々は飽くなき搾取と一切の社會的罪惡を抱藏する監禁制度の下に、婦人労働者をして長くその隷屬化に置かんとする強制的寄宿舎制度に反對し、本案を提出するものである。

実行方法

- 一 資本家並に政府に對して之が撤廢運動を不斷に試みることを、
- 二 無産階級共同戦線の政治的題目とすること、
- 三 争議の際の要求条件とすること、